

技術講習会

中小企業の技術向上のため標記の技術講習会を下記の要領で実施します。ぜひともご参加ください。また、ご案内申し上げます。

■日時 11月26日(金) [講習Ⅰ] 10時30分～12時
[講習Ⅱ] 13時30分～16時30分

■会場 4階研修室

■テーマ **講習Ⅰ** 『流れが伴う機械などの事故例に学ぶ』

講師 明石工業高等専門学校 機械工学科 講師 廣田 和男 氏

内容 企業製品の事故はその大半が流れに関係しており、今後ともその割合は増加するものと考えられます。流れによって破損した機械の実例からその原因と対策を考えることは、このような事故を再発しないために必須であり、今回は以下のような事故例について解説していきます。

- (1)回転主軸のギロチン破断
- (2)冷却塔用軸流ファンブレードの破損
- (3)渦巻きポンプ脈動の実例 など

■テーマ **講習Ⅱ** 『改正建築基準法施行の状況について』

講師 元兵庫県都市住宅部建築指導課長 明石工業高等専門学校 建築科 非常勤講師 井上 貴 氏

内容 昨年6月12日に改正・公布されました「建築基準法」は、一部を除き本年5月1日より施行され、現実の法体制として歩み始めています。今回は施行に伴い建築関係者がさらに理解を深めておくべき点と現状での問題点についてお話しします。

■定員 140名(講習Ⅰ・Ⅱとも)

■参加費 無料

■主催 明石工業高等専門学校

(財)明石市産業振興財団、明石商工会議所

○各事業の申込及び問い合わせ先

(財)明石市産業振興財団

☎078-9367915 ☎078-9367916

経営実務セミナー

公認会計士から見た

キャッシュフロー/経営の極意

主催 (財)明石市産業振興財団

デフレや貸し渋りの深刻化により、企業には資金繰りをもつぱら銀行に依存する従来型の経営から実際の儲けを確実に資金として回収するキャッシュフロー経営が求められています。

企業経営者並びに管理者にとって、利益だけを見て判断していると対応を誤る可能性があります。それは決算書の「利益」と「実際、儲かって使える現金」が必ずしも一致せず、利益イコール使える現金とは限らないからです。

当セミナーでは、キャッシュフロー経営の基本から応用までを、事例や演習を交えて分りやすく解説します。多くの皆様の受講をおすすめします。

《講座の概要》

- ・ キャッシュフローの基本的な考え方
- ・ キャッシュフロー経営とキャッシュフロー計算書
- ・ キャッシュフローが重視されるようになった背景
- ・ キャッシュフロー計算書の作り方と見方
- ・ キャッシュフロー計算書の利用方法 など

■日時 平成11年11月10日(水) 13時30分～16時30分

■場所 明石市立産業交流センター5階会議室2

■講師 公認会計士 重森 節夫 氏

■定員 30名

*ただし、定員に達し次第締め切ります。

■受講料 3,150円(消費税、資料代込)

「明石テクノネットワークシステム」の紹介

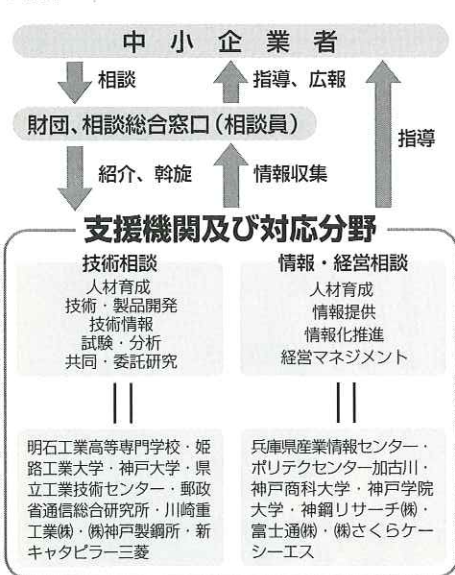
市内の中小企業が競争力を高める事業を展開していくためには、大学、他企業の研究所、公的研究機関など広い範囲で外部からの支援・協力を得ることが有効な方法です。

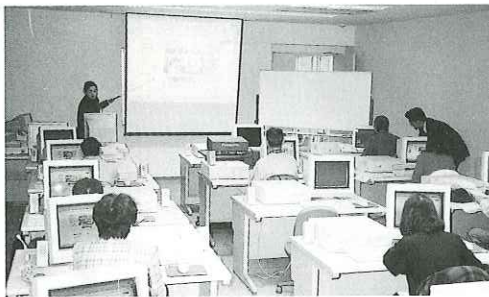
しかしながら、その機会に中小企業が巡り合うことは困難であり、このような巡り合いが円滑に行われるような「仕組み」を構築することが重要です。

財団では、県内の技術・経営・情報化などに関して優れた知的資源を保有する機関と有機的に連携し、御協力を得て、独自のネットワークシステムを構築しました。市内の中小企業が、さらなる発展を目指し事業を展開する上で抱える様々な問題について、その相談内容を分析・検討し、課題解決のために最適な支援機関を紹介・引き合わせることで、(総合相談窓口) 中小企業の皆様の技術開発力の強化や、情報化推進などをバックアップ(相談体制の充実) をしようとするものです。

当システムの構築・推進に御協力頂いた大学・企業・公的機関及び支援分野をご紹介するとともに、企業の皆様がお気軽に当システムを利用されますよう御案内いたします。

「明石テクノネットワークシステム」の仕組み





産業交流センターでは、市内企業等のOA化普及に伴う企業の人材育成、新人社員研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。コースは以下のとおりです。社内研修等にぜひご利用ください。また、下記コース以外にも、企業単位やグループ単位などによるオーダーメイドのパソコン教室も実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

産業交流センターパソコン教室

11・12月コース

◆講習内容

コース名	講習内容	講習日程		受講料 (税込)	テキスト代 (税込)
		11月	12月		
パソコン入門 Windows98	パソコンの基本操作習得 マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作アクセサリの紹介。環境設定などパソコンを使う上で必要なWindows98の各種機能や活用方法を習得します。	4日(木)	9日(木)	10,500円	1,785円
パソコン基礎習得	パソコンの基本操作からワープロ・表計算まで、実務で利用するために必要な内容をセットにしたお得なコース。これだけ出来ればパソコンが使えると胸を張れます。	4日(木) 18日(木) 24日(水) 25日(木)	9日(木) 16日(木) 21日(火) 22日(水)	37,800円	6,885円
ワープロ基礎 Word97	ワープロの基本操作習得 文字入力・文書の編集・書式設定・表の作成・編集・印刷・表現力のある文書の作成などを学習します。	18日(木)	16日(木)	10,500円	2,550円
表計算基礎 Excel97	表計算の基本操作習得 計算機能 表の計算・編集 印刷など作表の基本操作を学習します。	24日(水) 25日(木)	21日(火) 22日(水)	18,900円	2,550円
インターネット基礎	これからインターネットをはじめようとする方へインターネットの概要・設定方法・ホームページ閲覧・電子メール機能などを学習します。	—	15日(水) 昼間・夜間 コース別	5,250円	1,220円
インターネット入門	インターネットの概要・設定方法・ホームページ閲覧・電子メール・簡単なホームページ作成などを学習します。	11日(木)	—	10,500円	1,220円
はがき作成基礎	はがきの文面・宛名をそれぞれ作成していただきます。実際にはがきをご持参していただき、印刷していただくことも出来ます。(最大30枚まで)	17日(水)	7日(火)	5,250円	無し

◆講習時間について

昼間コース	10:00~17:00	インターネット基礎	13:30~16:00
はがき作成	13:30~16:30 (定員10名様)	夜間インターネット基礎	18:30~21:00

※※ 行政情報プラザ ※※

新事業創出総合支援体制(プラットフォーム)がスタート!

兵庫県では、本年2月に施行された「新事業創出促進法」に基づき、「新事業創出に関する基本構想」を作成し、国の同意を得ました。これを受け、13の機関が知事から新事業支援機関として認定され、各支援機関がネットワークをむすぶ「新事業創出総合支援体制(プラットフォーム)」が構築されました。

このプラットフォームの中で中核的支援機関として位置付けられた、(財)兵庫県中小企業振興公社では、「新事業創出支援センター」で12の支援機関と連携しながら、新規事業創業者や新分野進出に関する総合的な支援を行います。

また、これを機に新事業創出支援センターのホームページもリニューアル。情報内容を「経営」「資金」「情報」などに体系化するなど利用しやすくしています。

●中核的支援機関

(財)兵庫県中小企業振興公社
(新事業創出支援センター
新事業部)
〒651-0096 神戸市中央区雲
井通5丁目3-1 サンパ
ル6階
☎ 078-2308110
FAX 078-2918190
E-mail center@pc.hyogo.lic.ne.jp
URL http://www.hyogo-ic.ne.jp

●ネットワークをむすぶ新事業支援機関

支援機関名	電話	F A X	主な支援内容
兵庫県立中小企業総合指導所	078-361-8027	078-361-8028	経営指導、人材育成
兵庫県立工業技術センター	078-731-4481	078-735-7845	技術開発、技術移転
(財)阪神・淡路産業復興推進機構	078-360-1058	078-360-1137	起業支援、情報提供
(財)新産業創造研究機構	078-306-6806	078-306-6813	技術移転、技術開発
(財)ひょうご科学技術協会	0791-58-1400	0791-58-1405	資金提供、情報提供
(財)神戸市産業振興財団	078-360-3208	078-360-1419	人材育成、情報提供
(社)発明協会支部兵庫県発明協会	078-731-5847	078-731-6248	工業所有権情報提供
(社)兵庫工業会	078-361-5667	078-371-4336	人材育成、技術交流
兵庫県信用保証協会	078-393-3946	078-393-3985	信用保証
兵庫県商工会議所連合会 (神戸商工会議所起業化支援センター)	078-331-0012	078-331-0065	経営指導、起業支援
兵庫県商工会連合会	078-371-1261	078-341-4452	経営指導、起業支援
兵庫県中小企業団中央会	078-361-8056	078-361-8060	経営指導、情報提供
兵庫県商工部(新産業創造課)	078-362-9157	078-362-4273	

会社拝見

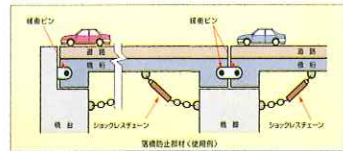
Vol.3



本本社屋



取締役社長 柴田 達三氏



ショックレステーション

阪神・淡路大震災の体験から既存の製品を応用して開発したもので、地震などの衝撃による橋脚の落下を防止し、交通インフラの安全確保に広く活用されています。

今回の会社拝見は「ゴム」という素材にこだわりのながら、その独創的なアイデアにより、新分野へ挑戦し続けるシバタ工業(株)を訪ね、同社生産技術本部長の三宅友義さんにお話をうかがいました。

Q：御社の事業内容をお聞かせ下さい。
 A：当社は、大正12年8月に創業以来、一般履物類から海洋・船舶用ゴム製品・土木分野・工業分野を対象とする高機能性ゴム製品、特殊機能シート類、工業用コンテナバッグ、各産業分野の特殊作業用長靴等の製造販売をしてまいりました。

Q：御社の経営理念をお聞かせ下さい。
 A：当社の経営理念は「顧客第一主義の精神を基とし、広く社会に貢献する」にあります。

いついかなる時代にもこの理念を持ち続け、激動する市場の変化へ迅速且つ適切に対応し、自己革新し続けています。

Q：御社の製品開発の「ゴム」に対するこだわりや新素材開発への取り組みをお聞かせ下さい。

A：「ゴム」+「異素材」のハイブリッド(複合)化です。

当社は70年を越える歴史の中で築き上げられた基礎技術をベースとし、独創的アイデアでゴムと他の素材とを複合化させることにより、従来から使用されてきたコンクリート、金属などに取って代わる高付加価値な機能を持ったゴム製品を提供して参りました。

Q：21世紀へのキーワードである環境問題への御社としての取り組みをお聞かせ下さい。

A：当社では今年ほぼ同時期にISO9001(品質)とISO14001(環境)の認証を取得しております。製造業は企業活動を継続する限り地球環境に負荷を与えています。その環境負荷を軽減することを常に考え、「ゼロ工場」の実現を目指して取り組んでおります。

Q：今後の事業展開をお聞かせ下さい。

A：21世紀は、「地球規模」から「人」の位置づけを考える時代であり、「自然との共生」や「自然災害への備え」をメインテーマとしていきたいと考えます。リサイクルや環境に影響する人的災害への備え、また阪神・淡路大震災を経験した企業として自然災害への備えを考えた商品を提供していきたいと考えています。

シバタ工業株式会社 会社概要
 代表取締役社長 柴田 達三
 所在地 明石市魚住町中尾1058
 資本金 3億1,500万円
 事業内容 ゴム製品・合成樹脂製品の製造、土木、建築、工事業の設計等

産業交流センター 施設紹介

Vol.4



【利用料金】

●午前 (9時~12時)	7,200円
●午後 (13時~17時)	9,600円
●夜間 (18時~21時)	7,200円
●全日 (9時~21時)	24,000円

OAルームには、パソコン(富士通FMV)19台(受講者用18台、指導者用1台)が設置されています。ソフトは、Windows98、Word(ワープロ)、Excel(表計算)、Access(データベース)が入力されており、インターネットも利用できます。また、指導者のパソコン画面をプロジェクターによって前面のスクリーンに投影することが出来ます。

当財団の自主事業として、OAルームにおいて一般市民の方を対象としたパソコン教室(パソコン入門、ワープロ、表計算、データベース、インターネット)を毎月開催しています。また、貸室としてOAルームを借りていたこともでき、企業の社員研修に、パソコンのサークル活動にご利用下さい。料金は左記のとおりです。さらに、当財団では、一般募集によるパソコン教室とは別に、企業単位、グループ単位などによるオーダーメイドのパソコン研修の受託事業も行っており、様々な希望に対応していきますので、ぜひお役立て下さい。

編集後記

▼「スポーツの秋」。自然と体を動かしたくなる季節を迎えました。皆さんはどのようにお過ごしでしょうか。私も恥ずかしながら、最近、スポーツジムに通いはじめましたが、1週間もしないうちに、筋肉痛で病院通いをするはめになってしまいました。何事もほどほど、過ぎたるは及ばざるが如しです。

▼私ども財団は、昨今の今頃は設立後間もないこともあり、季節を味わう余裕もなく、ばたばたとした日々を過ごしてまいりましたが、どうにかこうにか1周年を迎えることができました。これも皆様方のご支援のおかげで、感謝申し上げます。

▼さて、紙面で紹介しましたが、今年も「99AKASHI産業フェア」を開催します。今回は厳しい経済状況ではありますが、30企業、4団体の参加をいたたくことになりました。出展数は昨年より若干減りましたが、体験型の展示が増えたり、展示物の即売もしていただけるようになりまし。その他、多彩なイベントも行いますので、来場者の方にもきっと楽しんでいただけるものと思っております。

多数の皆様のご来場をお待ちしております。

明石市立産業交流センター1F
 喫茶カフェ17-A-1
 各フロアへ出前致します
 ☎936-7915 (内線呼出)

AICC NEWS ありこく・にゅーす
 第5号
 発行日 1999年(平成11年)11月4日
 発行 財団法人 明石市産業振興財団
 明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7(明石市立産業交流センター内)
 TEL. 078-936-7915
 FAX. 078-936-7916